

## 妊娠・授乳と薬相談外来の設立とその医療経済学的評価の検討

### 研究協力をお願い

薬剤部では「妊娠・授乳と薬相談外来の設立とその医療経済学的評価の検討」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：谷合信彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### 1. 研究の対象

2020年2月19日から2024年8月18日までに日本医科大学武蔵小杉病院で妊娠・授乳と薬相談外来を受診された患者さん。

### 2. 研究の目的

本研究の目的は日本医科大学武蔵小杉病院での専門・認定薬剤師の取り組みから妊娠・授乳と薬相談外来設立における費用対効果、医師の負担軽減より有用性を検討することです。

### 3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者および研究事務局は日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部 上森恵里です。他の参加研究機関は東京薬科大学（研究責任者：鈴木信也）です。

2020年2月19日から2024年8月18日までに日本医科大学武蔵小杉病院で妊娠・授乳と薬相談外来を受診された患者さんが妊娠・授乳と薬相談外来後、適切な薬物治療継続により基礎疾患悪化を回避した場合、薬物治療中断した際の基礎疾患悪化による経済負担を算出し、医療経済学的評価を行います。

研究実施期間は実施許可日から2025年12月31日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

### 4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、基礎疾患、外来受診時の妊娠週数など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：情報は東京薬科大学に提供されません。

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部の上森恵里が薬剤部のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナ

ルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

## 5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部 上森恵里  
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383  
電話番号：044-733-5181（代表） 内線：2510  
メールアドレス：[ue927@nms.ac.jp](mailto:ue927@nms.ac.jp)